ガラス表面応力計

ハンディモデル

model: FSM-7000H

本体標準価格　¥2,500,000

本装置は強化ガラスの表面応力と応力層の深さを測定することができます。測定ヘッドをガラスに載せて測定するため大型のガラスにも対応できます。ガラスの表面に沿って光を伝搬させ、光弾性技術により表面の応力及び深さを測定します。PCと専用ソフトウェアを使用することにより、測定者による誤差を軽減し、測定データの管理等に優れた機能を発揮します。

- 自動測定により測定者の個人差がない
- データが保存されるため品質の管理が容易
- 条件の悪い試料でも手動に切り替えて測定ができる
- 校正用基準器を使用することで機差を最小限にできる
- 小型軽量で大判ガラスの測定に最適です
- カメラが内蔵されてよりコンパクトになりました
- バッテリー不要（PCのUSBから供給されます）

仕　　様

測定範囲	: CS 0-1000 MPa、DOL 10-100 um
繰り返し精度	: CS ±5 MPa、DOL ±3 um（基準ガラス測定時）
測定精度	: CS ±20 MPa、DOL ±5um（基準ガラスの精度）
光源	: LED（590±10nm）
測定対象	: 化学強化ガラス、2段化学強化ガラス、物理強化ガラス
測定形状	: 平面　100×100 mm以上
プリズム	: nD=1.72
カメラケーブル	: 2 m
PC	: 専用（OS、測定ソフト　インストール済み）
OS	: Windows 10/11　64 bit
寸法	: W150*D80*H180 mm（本体）、350*240*30 mm（PC）
重量	: 1.5 kg（本体）、2.0 kg（PC）

ORIHARA INDUSTRIAL CO.,LTD

□ 製造元
有限会社折原製作所
URL: https://www.orihara-ss.co.jp/